

米政策改革対応水稻品種開発加速化事業費

予 算 額	9,800千円 (前年度 9,800千円)
うち道費	9,800千円 (前年度 9,800千円)

1 事業の目的

平成30年産（2018年産）以降の米政策の見直しに対応し、水稻生産力を維持・確保するためには、低コスト省力化生産技術である直播栽培の推進が不可欠なことから、北海道立総合研究機構による直播適性を備えた優秀な品種の開発を加速化し、実需者からの多様なニーズに対応した北海道米の安定供給と生産性の向上を図る。

2 事業の内容

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予算額
品種開発推進 事業費	○直播栽培に適した水稻品種の開発及びDNAデータの収集 ・DNAマーカーの利活用等による個体系統選抜	9,800 (9,800)
合 計		9,800 (9,800)

3 事業実施主体

北海道（北海道立総合研究機構へ委託）

4 事業実施期間

平成29年度（2017年度）～令和元年度（2019年度）

〔 担当：農政部生産振興局農産振興課（内線 27-725）
技術普及課（内線 27-822） 〕